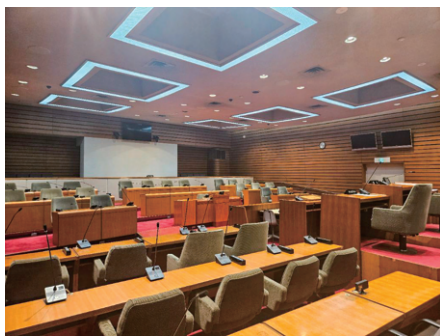


夏休み限定

中高生の自習スペースに「議場」を開放します



普段は入れない議場での自習は、いつもと違った緊張感や集中力を味わえます



中・高校生の皆さんの夏休みの宿題や受験勉強、資格試験などの学びを応援しています

いつもは摂津市議会が開かれる「議場」を、夏休み期間、中・高校生専用の自習スペースとして開放します。厳しい暑さが続く中、静かで涼しい議場で、集中して勉強に取り組んでみませんか。

対象 市内在住・在学中・高校生

期間 8月3日(月)～24日(月)の平日

時間 午前9時半～午後4時半

定員 各日20人(先着)

利用方法 事前申込不要です。直接、市役所新館3階・議会事務局へ来てください。

詳細はこちら



利用のルールとお願い

次のルールを守って利用しましょう。

食事 議場内での食事はできません。

飲料 ふた付き容器(水筒やペットボトル)のお茶・水のみ、所定の場所でお飲みます。

その他 安全のため職員が巡回します。マナーを守って利用しましょう。

問合せ 同事務局へ

皆さんのデザインが、実際のふたに

マンホール&仕切弁のふたデザイン募集



△千里丘駅西地区のイメージパース



※今回のデザインテーマとは異なります

市では現在、千里丘駅西地区再開発事業を進めており、令和9年度の完成を予定しています。皆さんから愛されるまちづくりの環として、当該事業区域内に設置する「マンホール」および「仕切弁」のふたのデザインを募集します。

募集テーマ 「千里丘駅西地区の新たな街並み」生まれ変わる摂津市(Reborn)を掲げて進める千里丘駅西地区再開発事業による、新たな街並みや未来への思いをデザインで表現したもの

応募期間 8月3日(月)～9月30日(※当日消印有効)

応募資格 どなたでも可(1人3作品まで)

応募方法 都市計画課(マンホール)または水道施設課(仕切弁)で配布の応募用紙(市HP(左記QR)からダウンロード可)にデザインのうえ、それぞれの担当課へ持参郵送またはメール送信

結果発表 12月上旬ごろ

審査・表彰 マンホールおよび仕切弁それぞれで最優秀賞1人、優秀賞2人を決定します

※最優秀賞受賞作品を基に実際のふたを制作し、当該区域内に設置します

応募・問合せ ▼マンホールⅡ都市計画課へ▼仕切弁Ⅱ水道施設課へ

仕切弁のデザインはこちら



マンホールのデザインはこちら



欲しい情報を効率よく

必要な情報を逃さない市LINEの「受信設定」



市LINE公式アカウントでは、お住まいの行政区や世代、受け取りたい情報を登録する機能(受信設定)があります。設定すると皆さんに合わせた必要な情報が追加で届くようになります。

設定は簡単3ステップ

- ① LINEメニューの「受信設定」をタップ
- ② お住まいの行政区や世代、性別、受け取りたい情報を選択
- ③ 一番下の「送信」ボタンを押して完了

毎週木曜日から午後8時の配信や大切なお知らせは、これまで通り全員に届きます。

※詳細は市HP(下記QR)へ

問合せ 広報課へ



長引く避難者のストレスを軽減

災害時の「摂津サウナカー」供給協定を締結

7月7日(火)、市は、株式会社花岡工務店と「災害時における摂津サウナカーの供給等に関する協定」を締結しました。軽トラに積載した「摂津サウナカー」は、避難所生活が長期化した際、被災者の心と体を癒やす効果が期待できます。



嶋野市長と花岡代表取締役

花岡代表取締役は「サウナのストレス緩和効果で、避難された人の不安を少しでも和らげたいです。」と話し、市長は「避難所生活の長期化において心身のケアは大きな課題。サウナは、市民の皆さんの安心のために有効活用できるだろう。」と述べました。

問合せ 防災危機管理課へ

市政情報が集結

情報コーナーを新館1階ロビーへ移設しました



市の計画などを決める際、皆さんの意見を募集しています



平日の市役所開庁時間にぜひ利用してください

「情報コーナー」は、市の予算書、市史、各種統計資料などの資料を閲覧できるほか、パブリックコメント(市政への意見公募)の実施場所としても利用できます。

情報コーナーのあるロビーには、机と椅子、ウォーターサーバーも設置しています。涼しく落ち着いた環境で、市政情報に触れてみませんか。

問合せ 総務課へ

大切な命を自分で守れるように

とりかいこども園に非常持出袋100セットを贈呈

6月22日(月)、ライオンズクラブ国際協会3351B地区(大阪府・和歌山県)からとりかいこども園に、塗り絵やホイッスル、ポンチヨが入った非常持出袋100セットが贈られました。受領式で袋を直接受け取った園児たちは、感謝の気持ちを伝えました。



園児たちに非常持出袋を手渡す様子

非常持出袋の中を見てほしい」と話し、嶋野市長は「子どもを通じて保護者の皆さんの防災意識を高めていくことが大事。今日を機に、意識を共有してほしい」と話しました。

問合せ 保育教育課へ